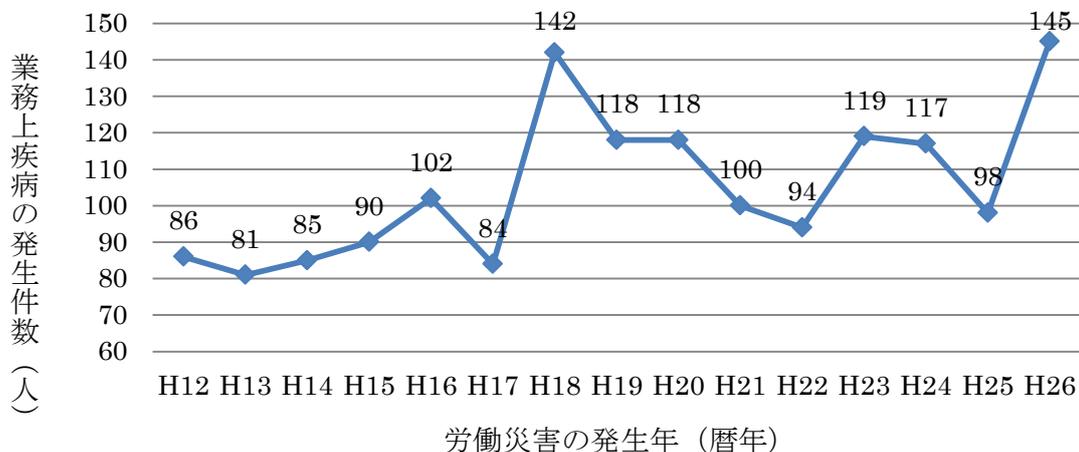




滋賀県の労働衛生の現状（平成 27 年版）

平成 27 年 9 月
滋賀労働局

図 1 業務上疾病発生状況（滋賀県／過去 15 年間）



出典：労働者死傷病報告（休業 4 日以上之死傷労働災害）

図 2 業務上疾病の種類別発生状況

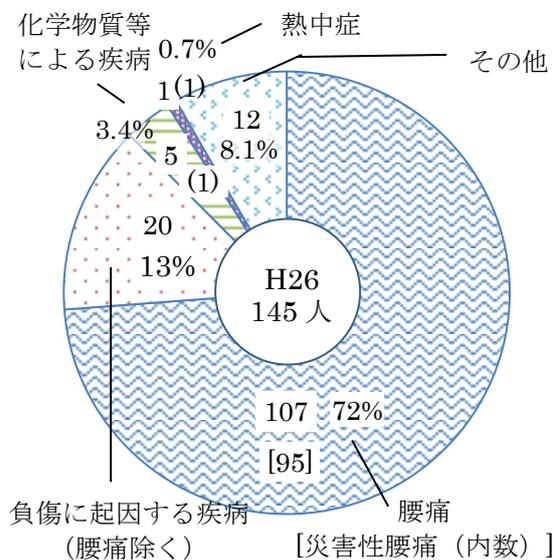
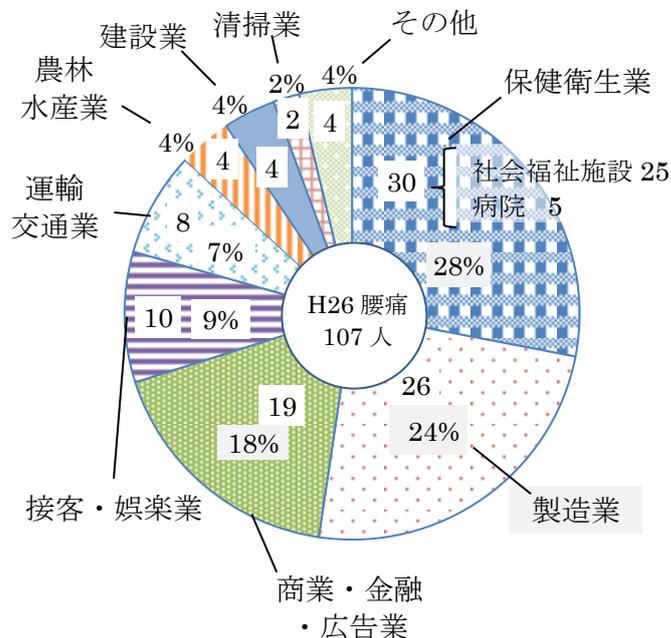


図 3 腰痛の業種別発生状況



出典（図 2, 3）：労働者死傷病報告（平成 26 年（暦年）／休業 4 日以上之死傷労働災害）
注（図 2）：「化学物質等による疾病」と「熱中症」の（ ）内は死亡者数（内数）

- （参考）滋賀労働局「第 12 次労働災害防止推進計画」
- ・重点とする健康確保・職業性疾病対策（6つの重点分野）
 - ①メンタルヘルス対策
 - ②過重労働対策
 - ③化学物質対策
 - ④腰痛対策
 - ⑤熱中症対策
 - ⑥受動喫煙防止対策

図4 精神障害に係る労災認定状況（全国（上）、滋賀県（下、右））

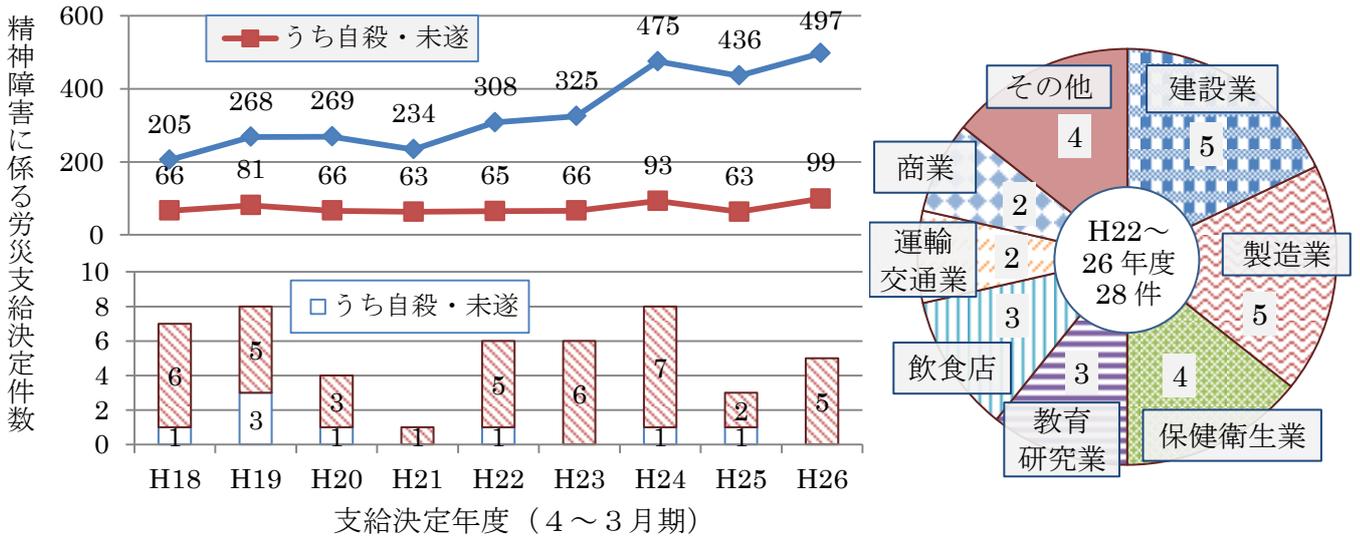


図5 脳・心臓疾患に係る労災認定状況（全国（上）、滋賀県（下、右））

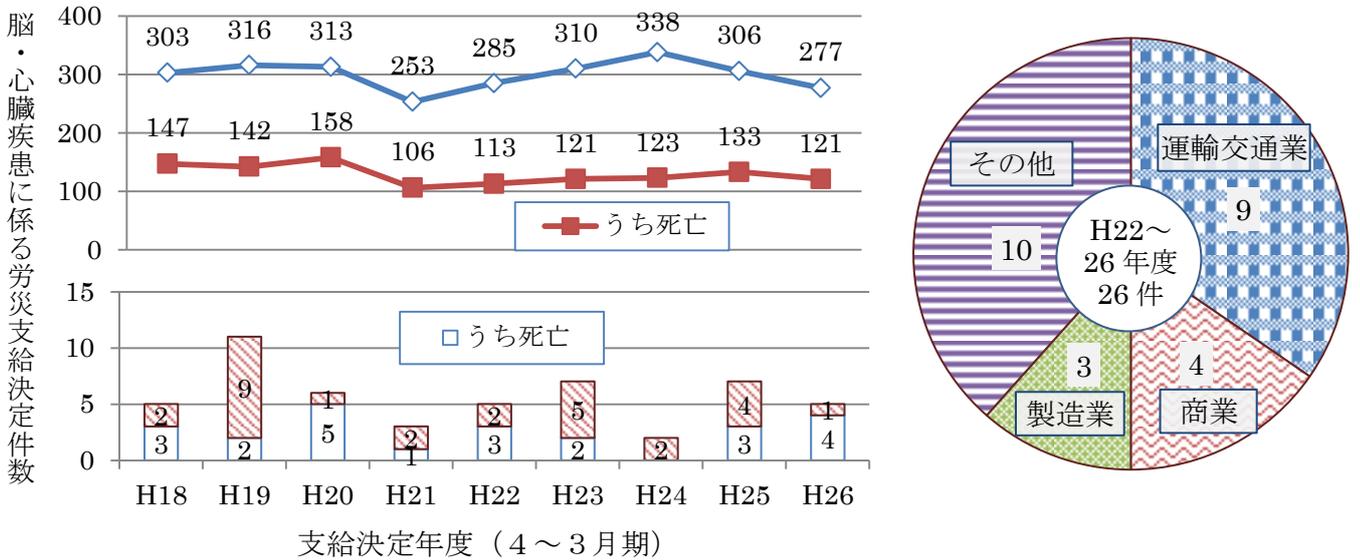
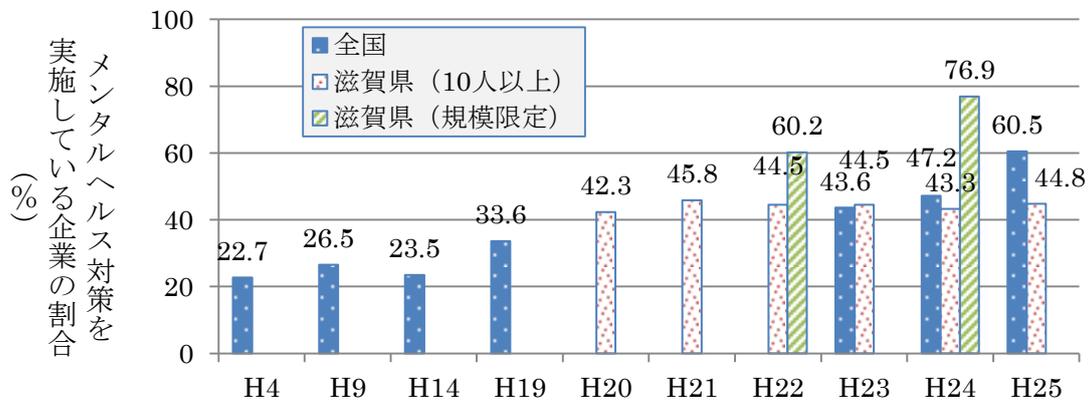
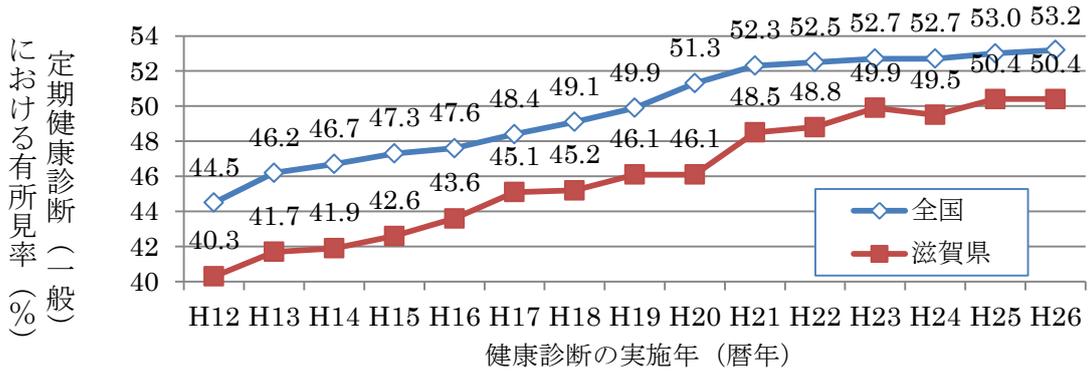


図6 事業場におけるメンタルヘルス対策の実施状況（全国、滋賀県）



出典：「全国」は厚生労働省「労働安全衛生特別調査」の「労働者健康状況調査」（H4, 9, 14, 19, 24）、「労働災害防止対策等重点調査」（H23）又は「労働安全衛生調査（実態調査）」（H25）（常用労働者10人以上の事業所が対象）。「滋賀県（規模限定）」は、滋賀労働局「メンタルヘルス対策自主点検」（H22は労働者100人以上、H24は労働者50～99人の事業場が対象）。「滋賀県（10人以上）」は、滋賀県「労働条件実態調査」（常用労働者10人以上の事業所が対象）。

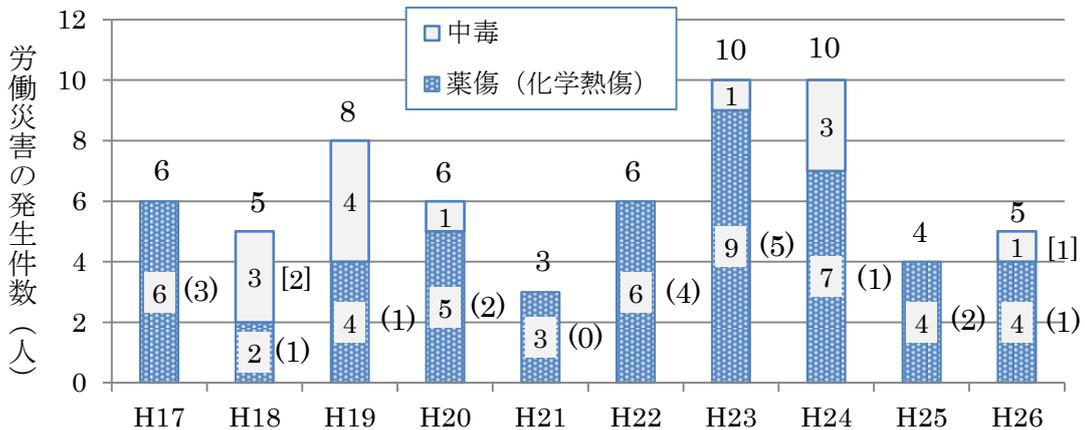
図7 定期健康診断（一般）における有所見率（過去15年間）



率の高い項目	血中脂質	血圧	肝機能検査	血糖検査	心電図	聴力4000Hz
項目別有所見率（全国平均）	30.15 % (32.69 %)	14.53 % (15.06 %)	12.04 % (14.62 %)	10.29 % (10.41 %)	9.49 % (9.71 %)	8.48 % (7.52 %)

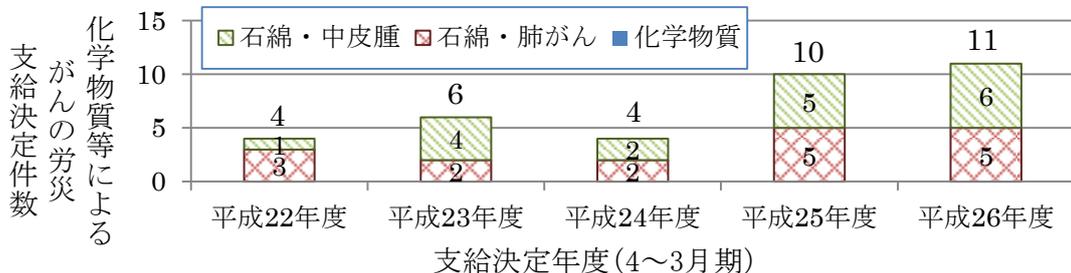
出典：労働安全衛生規則第52条に基づく「定期健康診断報告書」（常時50人以上の労働者を使用する事業場の報告）。

図8 化学物質による薬傷・中毒の発生状況（滋賀県、急性の健康障害、過去10年間）



注：（ ）内は、眼に傷病を負ったもので、薬傷（化学熱傷）の内数。[]は死亡者数（内数）。
出典：「労働者死傷病報告」（休業4日以上之死傷労働災害）

図9 化学物質等によるがんの労災認定状況（滋賀県、遅発性の健康障害、過去5年間）



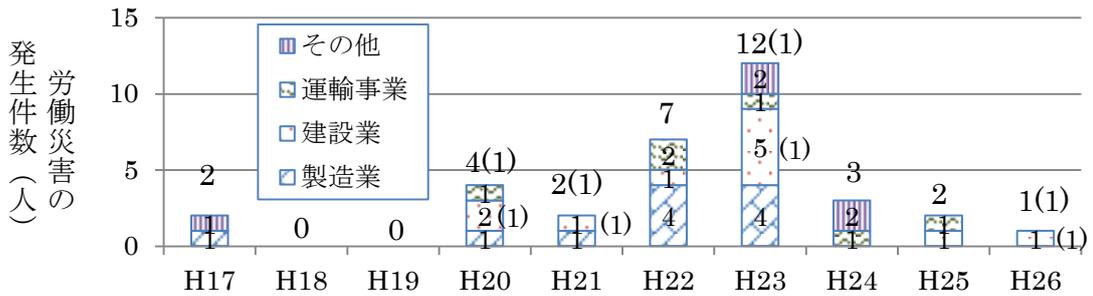
注：H22～H26年度で化学物質の支給決定はない。

参考表 化学物質の爆発・火災による労働災害発生状況（滋賀県、過去10年間）

着火源	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
静電気	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-
溶接・電動工具等	4	-	2	-	-	1	-	-	-	1
その他（うち不明）	-	-	-	2(1)	2	-	-	-	1(1)	-

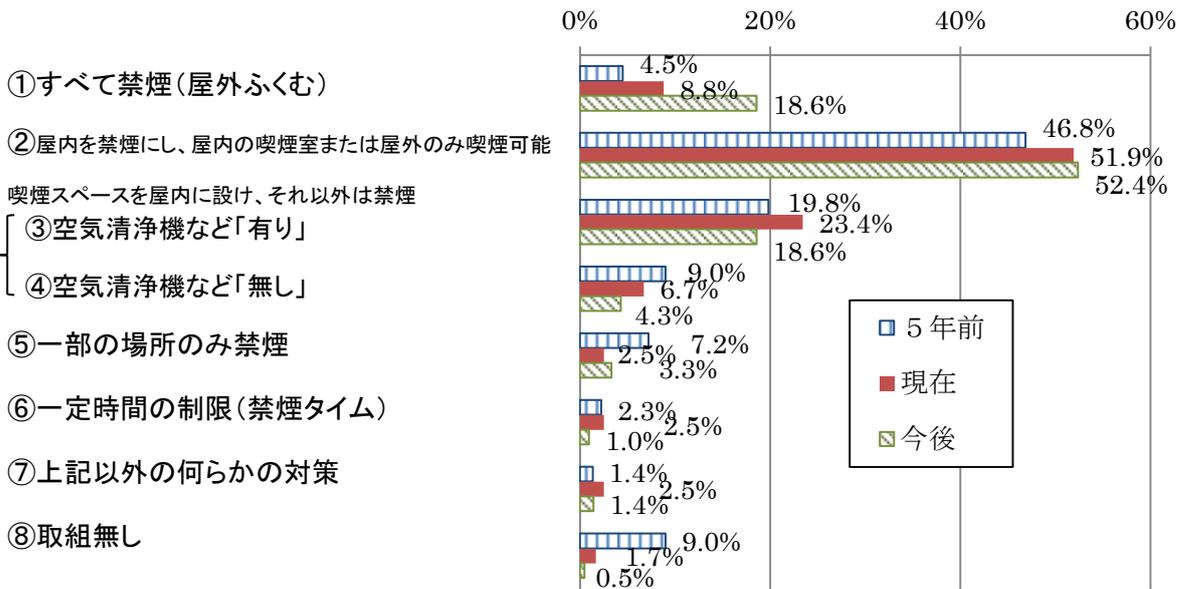
出典：労働者死傷病報告（休業4日以上之死傷労働災害）

図 10 熱中症の発生状況（滋賀県、過去 10 年間）



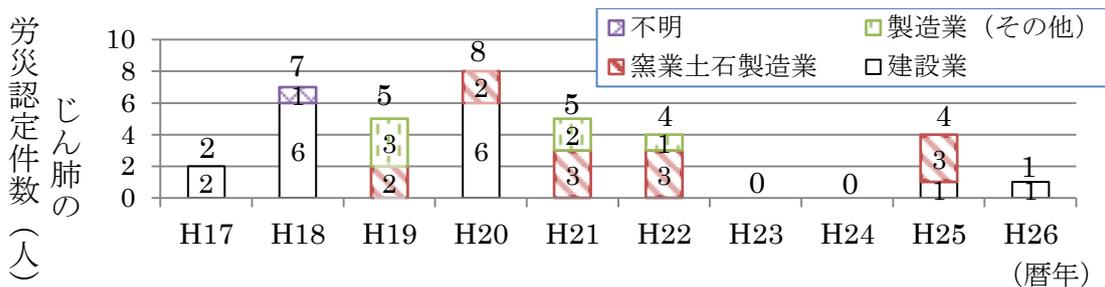
注：() 内は死亡者数で内数。
 出典：労働者死傷病報告（休業 4 日以上之死傷労働災害）

図 11 職場での受動喫煙防止対策の実施状況（滋賀県、平成 27 年）



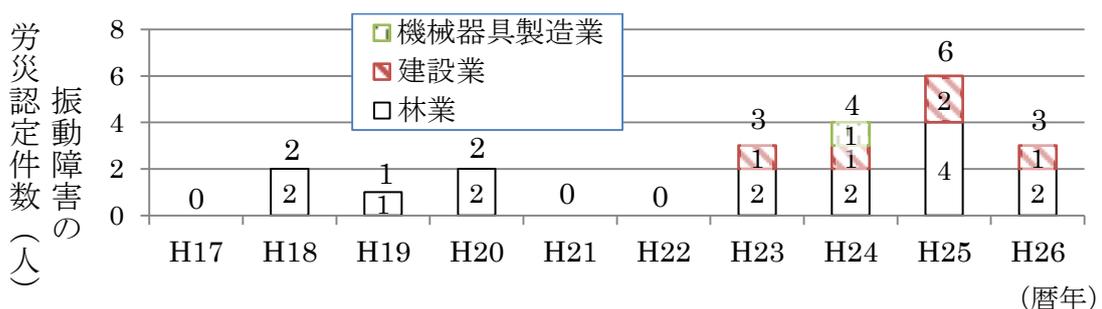
出典：滋賀労働局「労働行政説明会」(H27.7)に参加した 270 事業場へのアンケート（回答 246）。
 「今後」は概ね 2 年以内の予定。

図 12 じん肺の労災認定状況（滋賀県、過去 10 年間）



出典：労災新規受給者数。当該年に労災認定を行った件数。

図 13 振動障害の労災認定状況（滋賀県、過去 10 年間）



出典：労災新規受給者数。当該年に労災認定を行った件数。